
とある町の風景

MMMO

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある町の風景

【Nコード】

N4447B

【作者名】

MMMO

【あらすじ】

荒廃した町の一角の寂れた派出所。勤める人は一人だけ。男は日記を書いているが、特に書き記すことの無い日が続く。で、今日も特に書き記すことでもないことが起こるわけで、って、え？血だらけの女を担いだ男来たって？派出所に浮浪児がすみついてるって？今日も虚空から声が聞こえるって？ここらを仕切ってる団体に命を狙われたって？死神と戦ったって？小人の願いをかなえたって？しゃべる植物を見つけたって？知り合いができたって？???書けよそういうこと!!! そんな日も日記には『特に書き記すことは

無い』と書かれるわけだ。いやはやまったく

初出勤（前書き）

男が左遷されて誰も勤めていない派出所に行きます。ゲームならエ
ンディングがゲームオーバームービーだったみたいなの？「けなすな
よ」事実だからね。「言葉を選んでよ」じゃあ端的に『く終く』「
止めるよな」はっはっはっはっ

「笑うな！」 派出所に行く道のりでの話です。

初出勤

ここに男がいるな。

まあ、彼は転勤になり今日から新しい派出所で働くわけだ。

今は日の短い季節なのに、もう太陽はその身を真っ白に染めてやる。

つまり遅刻をしているわけだが、こいつは誰からも怒られない。こいつが行く派出所には他に勤めているやつなんかいないんだ。つまりは左遷。負け犬。転落人生。ペッペッペーを現在進行形で体現してること。

「うるさい。黙れ。っていうかペッペッペーって何？」

ついには他人にあたる始末。もうどうしようもない。はっはっはっはっは。終わってるね。うん

終わってる。反復による強調を使っても言い返せないだろうね。はっはっはっはっはっは。

「負け犬ってのは自分に負けたやつなんだよ。本人が前を向いているなら、まだ勝負はついてない」

かっこいいこと言うなあ。そんな哲学判る人なんか少ないのに。自分のカラにとじこもっている悲しい独身男（28）童貞。プラスマイナス要素多々。

「もうかつてにして」

ため息、そして・・・・・・

はっはっはっはっはっは

またため息。

男は囲まれていた。ホワイ？ 何故だって？ いやそりゃ、あれ

だよあれ、不幸だったことだよ。

「説明になってないよ。それから無駄に英語を使うのは馬鹿っぽいよ」

「てめえ、ぶつぶつ言ってるじゃねえ」

「下手にわめくなよ。痛い目見たくなかったらな」

馬鹿とは何だ馬鹿とは。判りやすいように努力してんだよ！

「逆に判りにくいね。ただの自己満足？　ってか話についてこれてないよ。場面を移して、場面を」

自己満足だと！（怒）　今お前人格を否定したか？　やばいぞ

泣いちゃいそうだぞ

おまえだってな。　そのな、なんだな、えつとな、とにかく馬鹿
野郎ーーーー！！！！！！

「本気で低脳だね。とにかく言うなよ。せめてこじつけとか使いなよ」

.....

「おい。どうしたあー。返事は？」

ひつく、ひつく、えぐ、くす、ひん、く、えく、ひん

「泣くなよ。話が進まないだろ。ね、ほんとに誤るから、泣き止んで、ね？　ね？　すみません！！」

.....

「すみません」

.....

「すみません」

.....

「すいま・・・」

つぶ（笑）　何誤ってるの。　勝手に勘違いして、バーカ、バー

カ。はっはっはっはっはっは

——ビキ、と何かに亀裂が入った。危険の兆候だ。

何度もおんなじ言葉を繰り返して、あなたは簡易レコーダーですか？はっはっはっはっはっは

——ブチ、と何かが切れた。危険だ。

「下手に出てりゃあいい気になりやがって、死ね、っていうか殺す。出て来い。そして死ね」

虚空に向かって手を振り回して何がしたいんですか？ はっはっはっはっは 頭大丈夫？

「ぐがあ~~~~~!!!!!!?!!?!!?!!?!!?!!?」

「なんかこいつやばいな」

「おお、さっさと盗る物とっていきましよう」

「おい馬鹿、頭の話聞いてなかったのか？
『なるべく新鮮で原
型に近い状態で体も連れて来い』」

つていてただろうが。内臓でも売るんだらうよ」

男はまだ虚空に向かって手を振り回していた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4447b/>

とある町の風景

2011年1月21日02時58分発行